



平成 28 年 1 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社キューソー流通システム
代 表 者 代表取締役社長 西尾 秀明
コード番号 9 3 6 9 東 証 第 一 部
問 合 せ 先 取締役執行役員管理本部長 笹島 朋有
(TEL. 0 4 2 - 4 4 1 - 0 7 1 1)

中期経営計画に関するお知らせ

当社グループは、「わたしたちは 人と食を笑顔で結び いつも信頼される企業グループです」とのグループ経営理念に基づき、食品物流のリーディングカンパニーとして持続的な成長を続けるために、平成 28 年度（平成 28 年 11 月期）から平成 30 年度（平成 30 年 11 月期）までの 3 カ年を対象とした中期経営計画を策定いたしましたのでお知らせします。

I. 基本方針

食品物流業界の環境は、個人消費低迷による物量の減少や人手・車両不足、法改正への対応、食の安全・安心に応える物流品質向上への投資など厳しい環境が続くものと予想されます。このような状況を踏まえ、新中期経営計画は、前中期経営計画で推進してきた構造改革を継続し、事業基盤を更に盤石にさせるとともに、グループの総合力で新たな成長ステージを実現させていく考えのもと策定いたしました。テーマは「グループ総合力を結集し食品物流をけん引します」とし、(1) 事業基盤の更なる強化 (2) 物流品質と技術力の向上 (3) 成長に向けた新たな展開の 3 つを基本方針として進めてまいります。また、新中期経営計画では「魅力ある人と技術でベストパートナーとなり環境と人にやさしい企業をめざします」と副題を設けております。当社グループは、安全・安心を前提とした物流品質優先を実践し「量」だけでなく「質」でも業界をけん引する存在になることをめざしてまいります。

II. 方針の要旨

(1) 事業基盤の更なる強化

・既存事業の深耕により持続的な収益性の向上を推進します。

- ① 収益力の強化
- ② ネットワーク再編
- ③ 運送機能の再構築
- ④ グループ協働の深化

(2) 物流品質と技術力の向上

・グループの強みに磨きをかけ、感動や喜び、満足を提供します。

- ① 人材確保、育成の強化

- ② ユニークなサービス・技術の創出
- ③ グループ品質基準の構築
- ④ 魅力ある職場づくり

(3) 成長に向けた新たな展開

- ・サービス領域の拡大により売上成長と利益体質を強化します。
- ・グループ経営資源の最大活用で、新たな成長ステージの基盤を確立します。

- ① LLP営業の推進
- ② ノンコアサービス拡大
- ③ チルド物流の構築
- ④ 輸出入分野の基盤構築

Ⅲ. 連結業績目標

具体的な業績目標は以下のとおりであります。

	平成 27 年度	平成 30 年度目標
営業収益 (売上高)	1,535 億円	1,600 億円
営業利益	40 億円	50 億円
経常利益	40 億円	50 億円
当期純利益 ※	21 億円	26 億円
ROA (総資産経常利益率)	6.0%	6.5%
ROE (自己資本当期純利益率)	7.4%	8.0%

※平成 28 年 11 月期より親会社株主に帰属する当期純利益に表示変更します。

Ⅳ. 配当政策

(1) 配当方針

当社は利益配分を経営の最重要課題として位置づけ、長期的な視野に立ち企業発展に努め、安定的配当を継続することを基本としております。

(2) 数値目標 (今回新たに設定した内容)

平成 30 年度の連結配当性向 20%以上

以 上